

COPY

[Patent]2002-210189 [Delivery No.]053533

1/E

OFFICIAL NOTICE

May 28, 2004

Commissioner, Patent Office

Agent for Applicant: Yoshikazu TANI, Esq. (and two other persons)

Japanese Patent Application No. 2002-210189

In connection with the above-identified application, this is to inform you that information to the effect that the invention of this application is unpatentable was offered by submission of a publication, etc. on April 21, 2004.

The offered information is accessible upon request for public inspection of a document(s) relating to the above-identified application.

通知書

平成16年 5月28日

特許庁長官

特許出願人代理人 谷 義一（外 2名） 様

特願2002-210189

上記出願につき、平成16年 4月21日当該出願に係る発明が特許をすることができない旨の刊行物等提出書による情報の提供がなされましたのでお知らせします。

提供された情報は、当該出願に関する書類の閲覧を請求すれば閲覧することができます。

課長	上席主任方式審査専門官	主任方式審査専門官	方式審査専門官
	第四担当		
	0093		

[特許]2002-210189 (14.07.18)

出願 (1) (2002-210189) (14.07.18) 記号 (3238-00) 出願種別 (01) 新法
公開 (2004-055306) (16.02.19) 公開基準日 (14.07.18) 国内優先 (0)
公告 () () 優先 () 他 国
審判 () () () 担当 (3K00-0387) (3 Kコネクタ分野)
登録 () () 異議 (0) 請求項数 (4) 出願料金 (21,000)
公決 (起) (担) 文献 () 新規性 (0) 菌寄託 (0) 公害 ()
査定 () (起) (担) 前置 () 解除 () 公序・要約 (0)
(発) (官) 審査・評価請求 (1-) 未請求 (0) 自動起案 ()
最終 () () 公開準備 (1) 早期審査 ()
変更先 () () () 審決 () ()
原出願 () () () 種別 ()
期間延長 () 最新起案日 (16.05.28)
公表 () () 翻訳提出 () 国際出願 ()
再公表 () 国際公開 ()
公開IPC4 H01R 23/68 303DFIC 指定分類IPC H01R 23/
公告IPC
名称 基板接続用コネクタ
出願人 代表 () 種 (2) コード (000177690) 国 (13) 山一電機株式会社 * 1 4 3
東京都大田区中馬込 3 丁目 2 8 番 7 号
代理人 種 (1) コード (100077481) 谷 義一
種 (1) コード (100088915) 阿部 和夫
種 (1) コード () 橋本 傳一
中間 (A63) 特許願 14.07.18 (21,000) 完 (A62-1) 審査請求 15.02.13 (92,300) 完
記録 (A96-7) 認定情報 15.02.19 () (A84-1) 優先請求 15.03.05 ()
(A83-1) 刊行物等 16.04.22 () 完 (A242-831) 長官通知 16.06.01 (0093-)
(A96-7) 認定情報 16.06.03 ()
新出願
国内優先 (先)
国内優先 (後)

【書類名】 刊行物等提出書
【提出日】 平成16年 4月20日
【あて先】 特許庁長官 今井 康夫 殿
【事件の表示】
 【出願番号】 特願2002-210189
 【出願公開番号】 特開2004- 55306
【提出者】
 【住所又は居所】 省略
 【氏名又は名称】 省略
【提出する刊行物等】 (物件名) 甲第一号証 特開平11-204181 甲第二号
証 特開平11-74024 甲第三号証 特開平10-503
71 甲第四号証 実開平5-2385 甲第五号証 実開平6
-48181
【提出の理由】

【物件名】

提出の理由

【添付書類】

2  59

【提出の要約】

特許法第29条第1項3号・特許法第29条第2項

請求項	本件発明	証拠 甲第一号証 特開平11-204181 甲第二号証 特開平11-74024 甲第三号証 特開平10-50371 甲第四号証 実開平5-2385 甲第五号証 実開平6-48181
1	a) 第1の基板上に配され該第1の基板26の導電層に電氣的に接続されるコンタクト端子28Ai, 28Biを有する第1のコネクタ部24と、 b) 前記第1の基板26に関連して配される第2の基板22上に配され前記第1のコネクタ部24のコンタクト端子28Ai, 28Biに電氣的に接続されるとともに、該第2の基板22の導電層に電氣的に接続されるコンタクト端子34Ai, 34Biを有する第2のコネクタ部20と、を備え、 c) 前記第1のコネクタ部24が前記第2のコネクタ部20に接続されるとき、前記第1のコネクタ部24に設けられる金属製の係合部30が、前記第2のコネクタ部に設けられ弾性を有する金属製の被係合部32に対し係合されることにより、該第1のコネクタ部24が該第2のコネクタ部20に対し保持されることを特徴とする基板接続用コネクタ。	甲第一号証乃至甲第五号証に開示若しくはその開示された内容から示唆できる。 甲第一号証乃至甲第五号証に開示若しくはその開示された内容から示唆できる。 甲第一号証乃至甲第五号証に開示若しくはその開示された内容から示唆できる。
2	前記第1のコネクタ部24の係合部30および前記第2のコネクタ部20の被係合部32は、それぞれ、金属製の保持具の爪部30Nまたは突起部32mnであることを特徴とする請求項1記載の基板接続用コネクタ。	甲第一号証乃至甲第五号証に開示若しくはその開示された内容から示唆できる。

3	前記金属製の保持具30, 32の少なくとも一方は、前記第1のコネクタ部24または第2のコネクタ部20における前記コンタクト端子28Ai, 28Bi, 34Ai, 34Biを支持する基台部24M, 20Mとは別体に薄板状に形成されて設けられることを特徴とする請求項2記載の基板接続用コネクタ。	甲第一号証乃至甲第五号証に開示若しくはその開示された内容から示唆できる。
4	前記金属製の保持具30, 32は、前記第1の基板26または前記第2の基板22に固定される脚部30f, 32fを有することを特徴とする請求項2記載の基板接続用コネクタ。	甲第一号証乃至甲第五号証に開示若しくはその開示された内容から示唆できる。
理由の要点	従って、本件特許の請求項1～4は、甲第一号証・甲第二号証・甲第三号証・甲第四号証・甲第五号証に開示され、若しくは、開示された事項に基づき当該技術分野における者が容易に発明をすることができたものである。	

【提出の理由】

本願発明はその出願日前の平成11年7月30日に公開された特開平11-204181（以下「甲第一号証」という）の明細書及び図面、平成11年3月16日に公開された特開平11-74024（以下「甲第二号証」という）の明細書及び図面、平成10年2月20日に公開された特開平10-50371（以下「甲第三号証」という）の明細書及び図面、平成5年1月14日に公開された実開平5-2385（以下「甲第四号証」という）の明細書及び図面、平成6年6月28日に公開された実開平6-48181（以下「甲第五号証」という）の明細書及び図面に記載された発明に開示され若しくは当該記載に基づいて当業者が極めて容易に発明できる程度のものであるので、特許法29条第1項第3号若しくは特許法29条第2項に該当し、特許をうけることができないものと確信する。

以上

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2002-210189
受付番号	20400770089
書類名	刊行物等提出書
担当官	第四担当上席 0093
作成日	平成16年 6月 2日

<認定情報・付加情報>

【提出日】 平成16年 4月21日

【提出された物件の記事】

【提出物件名】	甲第一号証	1
【提出物件名】	甲第二号証	1
【提出物件名】	甲第三号証	1
【提出物件名】	甲第四号証	1
【提出物件名】	甲第五号証	1
【提出物件名】	提出の理由	1